

平成二十七年
度

当初予算

195億1,600万円 【一般会計】

平成二十七年の一般会計当初予算は、史上二番目となる大型予算を編成し、前年度当初予算と比較して11・3%の増額となりました。

歳入では、評価替えの影響による固定資産税の減額を見込む一方、大型建設事業の本格化に伴う国庫支出金と市債の増額を見込んでいます。

歳出では、魅力にあふれ、にぎわいと活力に満ちたまちづくりを推進するため、公益文化施設や社会体育施設の整備事業などを継続して計上しています。

また東根ブランドの確立と本市の魅力発信のため、農産物海外販路拡大事業や6次産業化推進事業を新たに計上するとともに、ふるさと納税関連事業やグルメフェスティバル事業を拡充して計上しています。

さらには、東京便2便化や名古屋便就航に伴う市独自の空港利用対策事業、山形大学重粒子線がん治療施設整備支援事業、小規模特認校事業など、本市の魅力向上させる事業を多数計上しています。

一般会計		
会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計	195億1,600万円	11.3
特別会計		
<small>※特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳出と区分する必要がある事業などの場合に設置されています。</small>		
会計名	予算額	前年度比(%)
特別会計合計	110億9,410万円	4.5
国民健康保険	51億7,200万円	9.0
東根財産区	130万円	△18.8
公共下水道事業	20億4,600万円	△3.6
介護保険	34億4,300万円	4.6
市営墓地	180万円	0.0
後期高齢者医療	4億3,000万円	△4.4
企業会計		
<small>※企業会計については、収益的支出の予算額を掲載しています。</small>		
会計名	予算額	前年度比(%)
水道事業	11億5,916万8千円	16.8
工業用水道事業	1億8,855万9千円	1.4

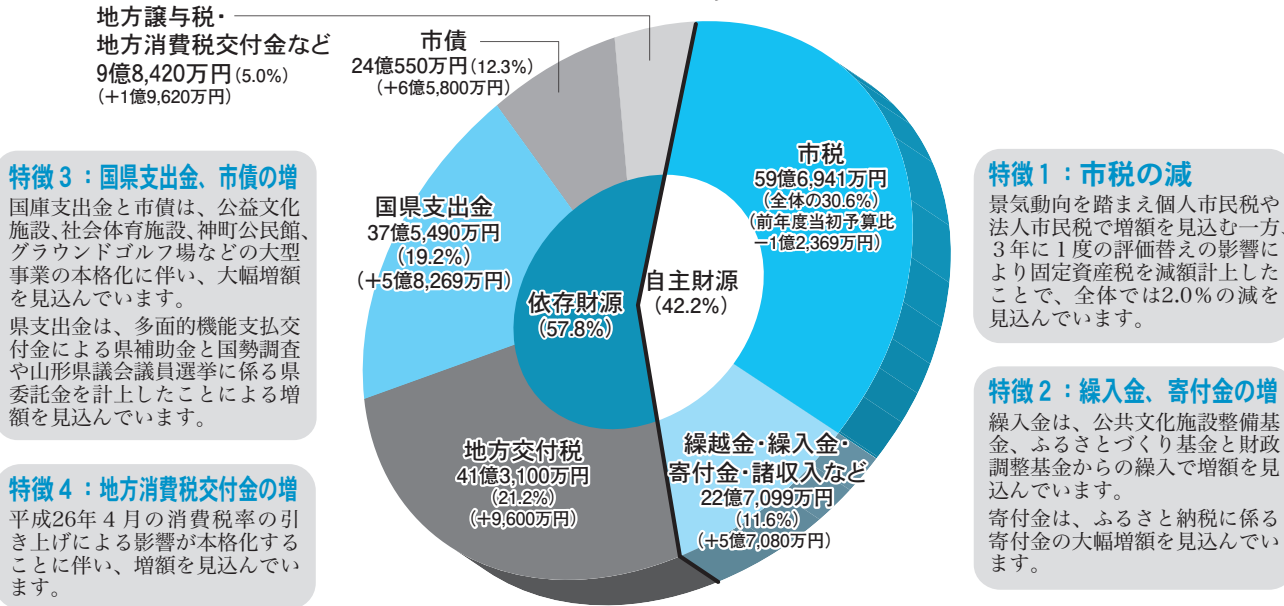
財政用語解説

① 「歳入」編

- 市税
皆さんが市に納める税金
- 繰越金
前年度から持ち越すお金
- 繰入金
主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金
- 地方交付税
所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 国・県支出金
特定の目的のために、国や県から交付されるお金
- 市債
市の借金のこと
事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金
- 地方譲与税
国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金
- 自主財源
市が独自に得ることができるお金
市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など
- 依存財源
国や県から交付されたり、借り入れるお金
地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税 など

一般会計予算の概要と特徴

歳入 195億1,600万円



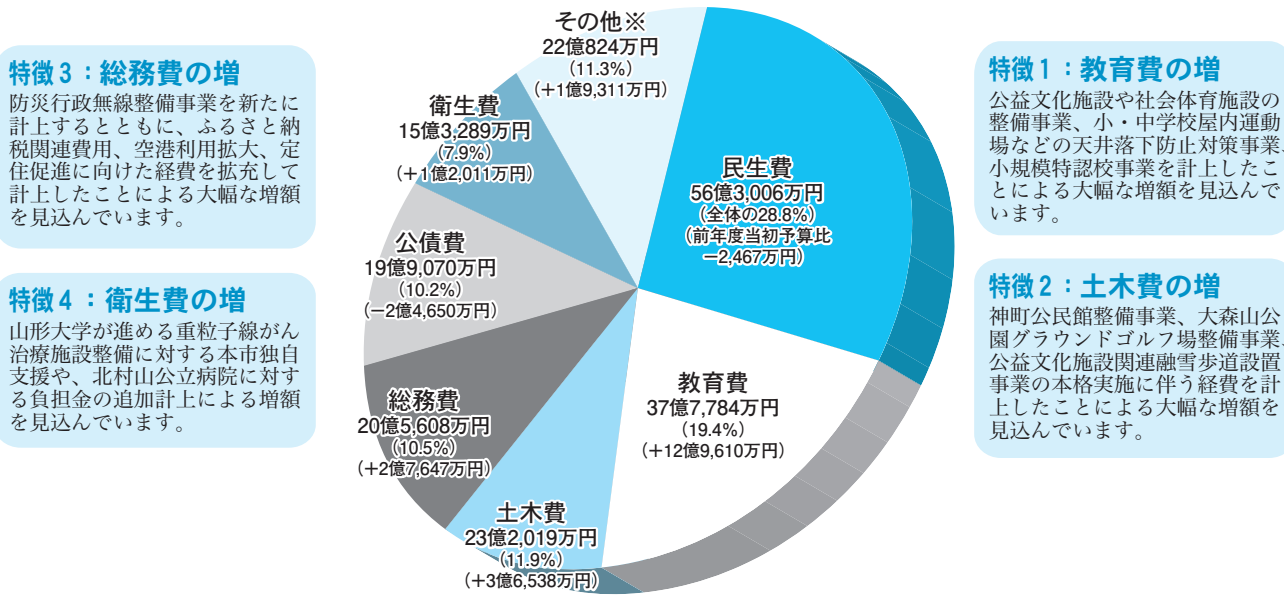
特徴3：国県支出金、市債の増
 国庫支出金と市債は、公益文化施設、社会体育施設、神町公民館、グラウンドゴルフ場などの大型事業の本格化に伴い、大幅増額を見込んでいます。
 県支出金は、多面的機能支払交付金による県補助金と国勢調査や山形県議会議員選挙に係る県委託金を計上したことによる増額を見込んでいます。

特徴4：地方消費税交付金の増
 平成26年4月の消費税率の引き上げによる影響が本格化することに伴い、増額を見込んでいます。

特徴1：市税の減
 景気動向を踏まえ個人市民税や法人市民税で増額を見込む一方、3年に1度の評価替えの影響により固定資産税を減額計上したことで、全体では2.0%の減を見込んでいます。

特徴2：繰入金、寄付金の増
 繰入金は、公共文化施設整備基金、ふるさとづくり基金と財政調整基金からの繰入で増額を見込んでいます。
 寄付金は、ふるさと納税に係る寄付金の大幅増額を見込んでいます。

歳出 195億1,600万円



特徴3：総務費の増
 防災行政無線整備事業を新たに計上するとともに、ふるさと納税関連費用、空港利用拡大、定住促進に向けた経費を拡充して計上したことによる大幅な増額を見込んでいます。

特徴4：衛生費の増
 山形大学が進める重粒子線がん治療施設整備に対する本市独自支援や、北村山公立病院に対する負担金の追加計上による増額を見込んでいます。

特徴1：教育費の増
 公益文化施設や社会体育施設の整備事業、小・中学校屋内運動場などの天井落下防止対策事業、小規模特認校事業を計上したことによる大幅な増額を見込んでいます。

特徴2：土木費の増
 神町公民館整備事業、大森山公園グラウンドゴルフ場整備事業、公益文化施設関連融雪歩道設置事業の本格実施に伴う経費を計上したことによる大幅な増額を見込んでいます。

※その他は、農林水産業費・商工費・消費費など

その2 「歳出」編

- 民生費
 - 子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金
- 教育費
 - 公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金
- 土木費
 - 道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金
- 総務費
 - 市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金
- 公債費
 - 借り入れたお金の返済に使われるお金
- 衛生費
 - 乳幼児の健診事業やごみの処理などに使われるお金
- 農林水産業費
 - 農林業の振興などに使われるお金
- 消費費
 - 消防活動に使われるお金
- 商工費
 - 商工業の発展、観光振興などに使われるお金

*平成27年度に実施される主な事業の予算額については、5～9ページに掲載しています。